

# 岩泉純木家具 株式会社

DATA

[代表者名] 代表取締役 工藤 宏太 [設立] 1975年10月  
 [実施場所] 〒027-0501 岩手県下閉伊郡岩泉町岩泉字片畑7  
 [資本金] 10,000万円 [従業員数] 11名  
 TEL.0194-22-3302 FAX.0194-22-2206

[事業内容] 家具の製造販売  
 [URL] <http://www.junbokukagu.co.jp/>  
 E-mail. ask@junbokukagu.co.jp

28年度  
事業計画名

## NCルーター導入による国際的デザイナーと連携した 製品開発への取組

## 熟練技術による家具作りとは異なる製造システムを導入し、新たな製品開発による業容拡大へ

無垢材と一枚板にこだわった熟練技能者による家具作りに加え、もうひとつの製作システムとして「NCルーターマシン」を導入。デザインのデータ化、自動切削による新たな製品開発で業容拡大、雇用機会の創出を図る。

## 熟練技能者による家具作りを継続し、新規の家具作りに着手

当社は「300年生きてきた木は300年使える家具に」を企業理念として、無垢材と一枚板にこだわった家具作りを行っている。外注加工に頼らず、自社の企画、デザインにより材料の切り出しから加工、塗装まで全ての工程を自社で手掛けている。製造する家具は、一つひとつ手作りで仕上げることから「商品」としてではなく、「作品」として向き合うため量産は難しく、作品数や作品アイテムにバラツキがあり、売り上げに波動があることが課題であった。

こうしたことから当社では、作品としての家具作りを維持しながら、作品数の安定した供給を図り、売り上げの確保につなげるため、加工部材の量産が可能であるNCルーターマシンとこれに付随し稼働させるソフトウェアを導入することとした。



1975年創業の岩手を代表する家具メーカー。創作家具を製造しているのは、全国的にも珍しい。

## 手作業に比べ加工時間が短縮され、安全性も向上

NCルーターマシンは数値制御により木材切削加工を自動で行うもので、平面上の切り抜き加工はもちろんのこと、簡易的な立体造形、文字入れ加工も可能である。また、複数の切削刃を自動交換する機能であるATC装置が付いており、切削刃の交換やセット時間の負荷が解消される機構となっている。

家具製造工程の大半を占める荒彫り工程においては、NCルーターマシンの導入により荒彫り時間の大幅な削減と加工精度の向上を実現した。

また、従来の木工機械は、高速回転する機械刃のそばに手を置かなくてはならず、危険であり若手育成の



本事業により導入した「NCルーターマシン」。切り抜き加工や立体造形を自動で行う。

障壁となっていたが、新規に導入したNCルーターマシンは、加工する材木を加工台に固定し、ルーターの切削刃が自動で移動し切削加工をする仕組みであり、危険性は殆どなくなっている。

## デザインのデータ化、自動切削により量産化が可能に

当社の家具デザインは単品受注も多かったことから、創業者が自らデザインを手がけてきたが、NCルーターマシンと同時に導入したソフトウェアには、3次元CAD機能が付属されており、これで作成したデザインをNCルーターマシンに取り込み、家具デザインを完成させることができることから量産化につながっている。

当社では、岩手県工業技術センターを通じフィンランドの工業デザイナーの紹介を受け、家具デザインに助言を得ていたが、現在ではこのデザイナーがデザインした椅子を導入したNCルーターマシンを利用して



「NCルーターマシン」の導入は、既存製品から外部デザイナー製品まで、全体的な効率アップにつながっている。

試作に取り組んでいる。完成後は当社ブランドではない、別ブランドでの販売につなげていきたい。

## 量産化による販路の拡大、さらには雇用機会の創出へ

熟練技能者が一つひとつ手作りする「作家型家具」に加え、NCルーターマシンとソフトウェアの導入は、量産化が可能となったことから販売価格を抑え、量産販売する「メーカー型家具」も手がけられるようになった。これにより県内や東北各地、大都市圏への販売拡大が見込まれる。家具製造の低コスト化、量産化を実現したことはこれまでのB to C（企業から個人への取引形態）からB to B（企業間取引形態）の可能性も高まっている。

また、雇用面では導入したルーターマシンの操作はシステムエンジニアの対応が適切であり、他業種からの転職の間口を広げることにつながると考えられる。

このシステムエンジニアはルーターの稼働中は別の

作業にも対応可能であるため、その時間に熟練技能者から技術指導を受けることができる。今後は従業員が様々な業務に対応できるジェネラリストの育成も検討している。

3次元モデリングソフトやプログラミングの経験を持つ、専務取締役の工藤林太郎さん。

